

平成24年度 市原市図書館サービス計画事業実績評価

評価基準:A 予定以上達成した B 予定通り達成した C 予定に達しなかった D 未実施

基本目標 I いちはらの情報拠点として、市民に役立つ図書館

(1) 資料の充実

① 図書資料の充実

事業 No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
1	多様化する市民ニーズに応えるため、資料の量と質に配慮した計画的な収集・整備を図ります。	司書を中心に、整理・奉仕係6名で週2回(火・金)に図書選定会議を開催する。	2月26日までに現物見計らい(実際本を手にとって選定・金)選定会議(火)合計で88回実施	B

② 視聴覚資料の充実

事業 No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
2	教育・教養・娯楽・調査研究等に資する資料の計画的な収集・整備を図ります。	隔月発行の新作視聴覚資料案内により随時選定を行い、計画的な収集、整備を図る	購入実績 CD124点 DVD160点	B
3	現行の資料に替わる新たなメディアへの対応を検討します。	他市の町村の状況調査及び市場の調査の実施	新たなメディア(ブルーレイ)の図書館による導入実績無し	B

③ 視聴覚ライブラリーの整備と利用促進

事業 No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
4	制度の周知を徹底し、視聴覚ライブラリー(機材・教材)の利用促進を図ります。	・図書館HPでの制度周知 ・ライブラリ目録の配布	ライブラリ利用団体数:延べ142団体	B
5	機材の操作技術の普及を図るため、視聴覚ライブラリー機材の講習会を開催します。	16mm映写機講習会の実施	平成24年8月23日講習会実施:11名参加	B

④ 電子書籍の調査・検討

事業 No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
6	電子書籍の状況を調査し、新たなメディアやツールへの対応を検討します。	電子書籍の現状を調査し、新たなメディアやツールの対応を検討	7月25日にデモンストレーションを開催 電算更新の中での検討	B

(2) レファレンスサービスの利用促進

① レファレンスサービスの利用促進

事業 No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
7	図書館からの広報や見学等、様々な機会をとらえて、レファレンスサービスの周知を行い、利用の促進を図ります。	・図書館HPや館報での周知 ・施設見学、体験学習等における周知	・図書館HP掲載 ・館報4・1月号掲載 ・施設見学(小学校3校、幼稚園1園)での周知 ・体験学習(小学校1校、中学校8校)、インターンシップ(高校3校、高専・大学2校)での周知	B
8	図書館ホームページから、メールによるレファレンスを受け付け、利用者が便宜を得やすいよう、利用の促進を図ります。	電子メールによるレファレンス実施。	電子メールでのレファレンス件数:5件	B

② レファレンスツールの拡充

事業 No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
9	レファレンス事例集など、レファレンス記録の拡充を図ります。	レファレンス記録を事例集として残すため、電算システムに入力。	入力件数:118件	B
10	新聞・雑誌記事等のデータベースの拡充を図ります。	平成25年度の電算システム更新にあわせて新規データベース導入を検討。		C
11	質問の多いテーマや市民の関心が高いテーマ等について、調べ案内を作成し提供します。	・ブックリスト作成・配布。 ・パスファインダー作成・配布。	・ブックリスト「もの忘れ予防」作成・配布。 ・パスファインダー(第4~9号)作成・配布。	B
12	法律情報提供のため、法律関係書・判例・官報等資料の整備を図ります。	・法律関係書購入 ・官報購入 ・法情報総合データベースの提供(インターネット)	・法律関係書購入数:74冊 ・法情報総合データベース利用件数:172件	B

③相互協力の実施

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
13	県内外公共図書館・国立国会図書館との相互協力により、的確な資料提供を図ります。	・県内借受 ・県外借受 ・県内貸出 ・県外貸出	・県内借受: 2,626冊 ・県外借受: 86冊 ・県内貸出: 5,189冊 ・県外貸出: 7冊	B

④市内部に対するレファレンスサービスの充実

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
14	市民サービス向上のため、市行政担当者に対するレファレンスサービスの充実を図ります。	庁内各課からの問合せに対応し、レファレンスを実施。	随時対応 (レファレンス全体件数: 3,584件数・庁内問合せ件数の統計記録なし)	B

(3) 郷土資料の充実

①郷土資料の充実

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
15	地域独自の資料を保存していく観点から、折り込み広告(チラシ)や企業ポスター等の収集・保存を図ります。	地域や企業発行のチラシやポスターの収集、保存	折込広告等の収集(レファレンスと協力) (加茂山通信、伝心柱等)	B
16	市の関係部署と協力し、郷土資料の充実を図ります。	市で発行している郷土に関する資料の収集と充実	市原市史、発掘調査報告書、市原地方史研究他60冊収集	B
17	資料の保存とともにインターネットによる閲覧ができるよう、郷土資料の電子化を検討します。	郷土資料の電子化の検討	7月25日にデモンストレーションを開催 電算更新の中での検討	B
18	郷土の歴史や地誌に関わる古文書・絵図などの収集に努めます。	郷土の歴史に関する資料(古文書・絵図等)の収集	8月に実施した「なつかしの写真展」のアンケート調査により、個人所有の郷土資料(古地図)の提供を受け入れた。	B
19	市が発行する行政資料の網羅的な収集・保存を図ります。	市部局と連携を図り、行政資料の網羅的収集、保存に努める	(収集資料) 市原市予算、市原市市民意識調査報告書 市原市統計表他90冊収集	B
20	市内の企業に関する資料(パンフレット・社史等)の収集を図るとともに、市民への紹介を行います。	企業との情報提供及び連携により、企業が発行するパンフレット等を収集し提供を図る	各企業創立30・50周年史、 市原市バス路線マップ 市原市商工会議所30周年	B
21	郷土資料の調査・研究を行う利用者に対し、的確なレファレンスの実施に努めます。	利用者からの問合せに対応し、レファレンスを実施。	随時対応 (レファレンス全体件数: 3,584件数・郷土資料問合せ件数の統計記録なし)	B

②ビジネス支援サービスの充実

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
22	館内のビジネス支援ツールの充実(リーフレット・パスファインダーの作成・特設コーナーの設置等)を図ります。	ビジネス支援に関する特設コーナーの設置。		C
23	市の関係部署や関係機関と連携したビジネス支援の充実を図ります。	・商工会議所主催の講座において、案内チラシ配布。 ・商工会議所主催のビジネス交流会参加。 ・市商工業振興課と連携について協議。	・平成24年8月24日市商工会議所主催、企業向け講座「企画力アップ講座」において、図書館でのビジネス支援サービスの案内チラシの配布。 ・平成24年12月20日市商工会議所主催「ビジネス交流会」に参加、情報交換を実施。 ・平成25年1月10日市商工業振興課協議実施。	B
24	地域活性化のためのサポートや地元企業の紹介など企業と連携した事業の実施を図ります。	JR東日本(五井駅)と連携した企画を開催。	平成24年10月13日、図書館iランドプレイイベントとしてJRとの連携企画開催。 「てつどうおはなし会」(JR職員によるおはなし会): 参加者25名 「特別展: 内房線100年物語」: 参加者46名	B
25	ビジネス支援に関するコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供を図ります。	・特設コーナーに社史、県内企業情報を展示。 ・ビジネス関連図書の購入。	・特設コーナー展示(H25.3.7から常設) ・ビジネス関連図書購入冊数: 111冊	B
26	ビジネス支援を希望する利用者に対し、的確なレファレンスの実施に努めます。	利用者からの問合せに対応し、レファレンスを実施。	随時対応 (レファレンス全体件数: 3,584件数・ビジネス支援問合せ件数の統計記録なし)	B

③医療・健康情報サービスの充実

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
27	市の関係部署や関係機関と連携した医療・健康情報サービスの提供を図ります。	保健センターへの資料貸出、図書館展示架の協力展示	保健センター展示架利用 4回(1回につき展示期間1ヵ月)	B
28	図書館資料を活用した医療・健康情報サービスの拡充(闘病記コーナー等)を図ります。	・パスファインダーの発行。 ・障がい者団体や患者会等の発行する会報・機関紙等資料の収集依頼。 ・収集した資料の利用者への情報提供。 ・医療・関連資料の新規購入開始(月刊誌エキスパートナース)	・パスファインダー6回(第4~9号)発行 ・資料収集依頼団体数:18団体 ・資料収集团体数:7団体(依頼に応じてくれた団体) ・医療・健康関連資料購入冊数:344冊 ・闘病記購入冊数:22冊	B
29	医療・健康情報の提供を希望する利用者に対し、的確なレファレンスの実施に努めます。	利用者からの問合せに対応し、レファレンスを実施。	随時対応 (医療・健康情報関連問合せ件数の統計記録なし)	B

④行政・図書館情報の発信

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
30	市の関係部署と連携し、展示やコーナーの設置(セレクトブックコーナー)等を通して行政情報の発信に努めます。	保健センターや消防局と連携し、展示架・セレクトブックコーナーで展示を実施。	・保健センター:「禁煙」「メタボ」「ガン検診」「心の健康」をテーマに展示 ・五井消防署:「救急医療週間」をテーマに展示	B
31	定期的に発行する図書館報「こすもす」の充実を図り、紙媒体や図書館ホームページを通じた各種図書・読書情報の発信	図書館情報誌「こすもす」を年4回発行及び図書館ホームページに掲載し、情報の発信を行った。	各1,300部作成 県立・県内公共図書館及び市内小中学校等247箇所配布	B
32	毎年の図書館運営に関する概要をまとめた「図書館年報」を発行し、紙媒体や図書館ホームページを通しての公表	6月に図書館年報を発行し、国及び県内の各図書館に配布するとともに、図書館ホームページにも掲載した。	250部作成 国立・県立・県内公共図書館及び日本図書館協会等108箇所、169部を配布	B

(4) 図書館資源の有効活用

①Webサービスの拡充

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
33	図書館のホームページの内容を充実させ、アクセス数の増加を図ります。	平成25年度電算システム更新に向けた新システムの仕様の検討。	・新システムの企画提案書・機能要求書として作成 ・ホームページアクセス数:303,745件	B
34	図書館のホームページを活用し、お薦め図書の紹介やイベント情報等の発信に努めます。	図書館ホームページに図書館の様々な情報を発信。	・闘病記等お薦め図書の紹介 ・各種イベント情報 等	B
35	パスワード登録の普及促進等により、WEB予約サービスの利用の拡大を図ります。	図書利用カード新規登録時や館内チラシによりパスワード登録の案内を実施。	・パスワード登録件数:894件 ・WEB予約数(館内OPAC、携帯含む)109,253件(H24.1月~12月)	B
36	Webサービスを利用した、新刊図書の情報配信サービスの実施を検討します。	平成25年度電算システム更新に向けた新システムの仕様の検討。	新システムの企画提案書・機能要求書として作成	B

②図書館資料の活用

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
37	教養の一環や選書、調査・研究の参考として、時代におけるベストセラーなど、読書文化を反映するコレクションを作成し提供します。	・内房線関連資料の展示を実施 ・中野コレクションの一部の鉄道関連資料の展示を実施	・平成24年10月13日、「特別展:内房線100年物語」実施 ・平成25年3月7日~31日、中野コレクション展示「図書館からはじまる鉄道の旅」実施	B
38	展示や紙媒体を通して、時代に即した問題や課題解決のための情報提供を図ります。	・展示架をはじめ、セレクトブックコーナー、中央通路での特別展示、医療健康コーナーでの展示を実施。	・展示架:10回テーマを変えて展示 ・中央通路:5回テーマを変えて展示 ・セレクトブックコーナー:15回テーマを変えて展示	B

③適切な蔵書管理

事業 No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
39	新たな資料管理方法の検討を行います。	平成25年度の電算システム更新にあわせてICタグ導入を検討。	検討の結果、費用対効果等の面から導入は見送ることとした。	B
40	雑誌の保存年限の再検討や細やかな書庫資料の整理を行い、図書館資料の適切な廃棄を図ります。	雑誌の保存年限の検討及び書庫整理に伴う図書資料の適切な廃棄	資料の整理及び除籍・廃棄 図書:10,375冊 視聴覚資料:522点(ビデオ) 雑誌:210タイトル 2,940冊	B
41	書庫資料の状況を把握し、時期を見極めながら計画的な書庫整備を図ります。	廃棄。除籍図書等の冊数確認と共に書庫資料の状況確認により、新規書架配置(購入)の検討	資料の除籍・廃棄結果 図書:10,375冊 雑誌:210タイトル 2,940冊 3階書庫見積りを実施したが財政状況により予算要求見送り	B
42	公民館図書室と協力し、全市的な蔵書管理を図ります。	各施設毎の発注状況及び予算管理等により蔵書管理を図る	購入図書数 公民館 9、264冊	B
43	団体貸し出し用資料について、所蔵資料の整理や提供冊数等のルールを再検討し、その利用促進に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・大型絵本のリスト作成 ・小中学校団体配本希望調査実施 ・児童サービス用品貸出基準改正 ・児童サービス用品リスト作成・配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型絵本リスト作成及び随時配布 ・小中学校団体配本希望調査実施(調査期間:9/13~28) ・改正後の児童サービス用品貸出基準による運用開始 ・児童サービス用品リスト作成及び随時配布 ・児童サービス用品貸出件数:36件 	B

基本目標Ⅱ 市民がつどい、ともにふれ合い、親しむ図書館

(1) 図書館の利用促進

① 一般向けの各種講座・イベント等の開催

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
44	図書館資料の検索方法や本の修理・カバーフィルム貼り等に関する講習会の定期的な開催を図ります。	図書館らんどの実施事業として検討。		C
45	「読書週間」に、広く一般を対象にしたイベント(図書館アイランド)を開催します。	「読書週間」に図書館らんどを開催	図書館らんど2012開催 (10月13日及び20日～11月11日) 大人のためのおはなし会41名・本と雑誌のリサイクル487名他632名 合計参加人数 1,160名	B
46	大人を対象にした「映画鑑賞会」を定期的に開催します。	「大人のための映画会」～モノクロシネマの愉しみ～と題して映画会(第1～第3弾)を視聴覚ホールで開催。 上映作品は「市原市視聴覚ライブラリー」で購入所蔵しているモノクロシネマのDVDを使用。	9月18日～21日第1弾4作品4回上映(一日1回午後):参加者数201名 1月22日～25日第2弾4作品8回上映(一日2回午前・午後):参加者数302名 2月12日～15日第3弾4作品8回上映(一日2回午前・午後):参加者数475名 参加総数978名	B
47	図書館で不要になった図書・雑誌の有効活用を図るため、「本と雑誌のリサイクルフェア(古本市)」を開催します。	図書館で不要になった図書・雑誌の有効活用を図るため、「本と雑誌のリサイクルフェア」を開催	24年11月11日開催 参加者数 489名 配布冊数 5,897冊	B
48	大人を対象にした定期的な「おはなし会」の開催を図ります。	春の「いちほらっ子読書フェスタ」と秋の「図書館らんど」において大人のためのおはなし会を実施。	大人のためのおはなし会参加者数 春の「いちほらっ子読書フェスタ」:20名 秋の「図書館らんど」:41名	B
49	市原市の歴史や文化財について教養を深める機会を提供するため、「歴史講座」を開催します。	歴史講座の開催	平成25年1月20日歴史講座「南総里見八犬伝と市原」開催:参加者数47名	B
50	文学などの教養をより深める機会を提供するため、「文学講座」を開催します。	・文学講座の開催 ・文学講座講師の著作本の展示	平成25年2月5日文学講座「読書の楽しみ」開催、講師:阿刀田高、参加者数:255名	B

② 子どもや親子向けの各種講座・イベント等の開催

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
51	「子ども読書の日」の趣旨に沿い、子どもを対象にしたイベント(いちほらっ子読書フェスタ)を開催します	「いちほらっ子読書フェスタ」の開催	「いちほらっ子読書フェスタ」開催 期間:平成24年4月24日～5月13日 参加総数:665名	B
52	人形劇や科学遊び等を通して、本や図書館に親しんでもらうことを目的に、親子を対象にした「子どもと読書講座」を開催します。	子どもと読書講座の開催	・平成24年5月12日、人形劇「赤ずきん」公演、参加者:152名 ・平成24年10月21日、科学あそび「虹色のひみつ」「ぼくもわたしもカミナリさま」、参加者:51名	B
53	図書館業務にふれ図書館に親しんでもらうことを目的に、子どもを対象にした「1日図書館員事業」を実施します。	1日図書館員事業を実施。(小学4～6年生対象)	平成24年8月1～3・7日、計4日間、1日図書館員事業実施、参加者:48名	B
54	子どもを対象にした「映画鑑賞会」を定期的に開催します。	・「いちほらっ子読書フェスタ2012」(5月)での子ども向け映画会開催。 ・定例6,7,2,3月(夏休み、春休み回数増し) ・8月は夏休み企画として「命」「いじめ」「戦争・平和」「障がい者福祉」をテーマにした映画会を開催。 ・10月から11月にかけて「図書館らんど2012」でのファミリー向け映画会を開催。 ※上映候補6作品に対しての利用者投票を実施して上映3作品を決定した。作品は業務用DVD・ビデオ(業務用映画)の供給及び管理会社「MMC」から上映権を購入。 ・12月クリスマス企画映画会(タイアップおはなし会) ※図書館らんどを除く映画会の上映作品は中央図書館視聴覚資料(館内上映権付)及び市原市視聴覚ライブラリーの所蔵である作品を使用。	・いちほらっ子読書フェスタ2012映画会:3作品3日6回上映 参加者数150名 ・6～7月映画会:3作品3日6回上映 参加者数233名 ・8月夏休み企画映画会:4作品4日8回上映 参加者数128名 ・図書館らんど2012映画会:3作品3日3回上映 参加者数157名 ・12月クリスマス企画映画会:2作品2日2回上映 参加者数53名 (同時開催おはなし会:参加者数34名) ・2月映画会:2作品2日4回上映 参加者数:194名 参加総数949名	B
55	子どもを対象にした「おはなし会」を定期的に開催します。	毎月第1・3水曜日に「おはなし会」を実施。	「おはなし会」実施回数:21回、参加総数:172名	B
56	読書の関心を高めるため、小中学生を対象にした「読書感想画コンテスト」の実施・優秀作品の館内展示やポスターへの活用	市内の小中学校へ「読書感想画コンテスト」への参加募集依頼を行い、応募のあった作品の中から入賞作品を決定し、表彰式を行った。また、入賞作品については、館内展示を行うとともに、市長賞の作品については、子ども読書の日PR用ポスターとして活用した。	応募件数:小学校23校177作品、中学校5校、12作品、合計 28校、189作品 PR用ポスター200部作成、市内小中学校等158箇所、176部配布	B
57	読書相談や読書案内、調べ学習等を通して、子どもが主体的に読書や学習に取り組めるよう子ども向けのレファレンスを行います。	・読書相談、読書案内、調べ学習等子ども向けレファレンスの実施。 ・特に本の探しの相談等は声かけ等により積極的に実施。	児童室レファレンス件数 参考調査・読書案内:4,192件 利用案内・施設案内:259件 合計:4,451件	B

③各種企画展示の実施

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
58	イベント・観光・サッカーJリーグ等、各種の企画展示を実施します。	・JR東日本(五井駅)と連携した企画展示を実施。 ・ジェフと対戦するJリーグチーム本拠地との交換展示を実施。 ・昭和時代の市原市の写真展を実施。	・企画展示「内房線100年物語」実施 ・ヴァンフォーレ甲府、ガイナーレ鳥取、愛媛FC、柏レイソル各本拠地との交換展示実施 ・企画展示「よみがえる市原の昭和写真展」実施	B
59	季節や時期に合わせた特集コーナーの設置を図ります。	季節やタイムリーな話題に合わせた資料をセレクトブックコーナー等に展示。	・セレクトブックコーナー:「天体ショー・金環食」「クリスマス特集」「謹賀新年」等 ・新刊隣り書架:「新1年生」「夏休み課題図書」等 ・今日の返却隣り書架:「オリンピック今昔物語」「防災特集」等	B
60	市の各課が募集し表彰等を行っているポスター等の作品の展示を行います。	・都市計画課景観室主催の「都市景観絵地図コンクール」優秀作品の展示。 ・中央図書館主催の「読書感想画コンテスト」優秀作品の展示。	「都市景観絵地図コンクール」、「読書感想画コンテスト」各優秀作品を図書館らんど期間(H24.10.20~11.11)に展示	B

④集会室・視聴覚ホールの活用

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
61	読書や図書に係る市民活動を支援するための集会室・視聴覚ホールの活用	いちほら文庫・おはなし会連絡協議会や読書指導員への活動や研修の場として、集会室や視聴覚ホールを活用した。	集会室:35回(いちほら文庫・おはなし会連絡協議会25回、読書指導員10回) 視聴覚ホール:1回(いちほら文庫・おはなし会連絡協議会)	B

(2) 図書館事業に関する市民との協働

①市民ボランティアの育成と連携

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
62	読み聞かせや障がい者支援等のボランティアを育成するためのボランティア講座を開催します。	登録されている読書ボランティアを対象に各種講座を開催。	・本の修理講座 H24.8.30開催、参加人数:14名 ・ブックスタート講座 H24.9.12開催、参加人数:22名 ・対面朗読講座 H24.10.17開催、参加人数:27名 ・おはなし会講座 H24.11.21開催、参加人数:18名	B
63	図書館業務やイベント等への協力を目的とした図書館ボランティアの募集及び協働	募集は年間を通して、随時実施した。また、ブックスタートや図書修理、図書館主催イベントへの参加協力を得た。	登録者数72名 参加者数:ブックスタート事業57回・303人、図書修理7回・19名、イベントボランティア1回・5名	B
64	ブックスタート事業の読み聞かせボランティアを母体に読書ボランティアによる人材バンク制度の立ち上げ	平成24年3月に読書ボランティア人材バンク制度を立ち上げた。また、ブックスタートや図書修理、対面朗読、おはなし会の講習を行い、ボランティアの育成にも努めた。	講習会参加人数 図書修理14人、ブックスタート22人、対面朗読27人、おはなし会18人	B

基本目標Ⅲ 地域や学校等との連携をすすめ、豊かな心をはぐくむ図書

(1) 子どもの読書活動の推進に係る連携

① 小中高等学校・学校図書館との連携

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
65	団体貸出の案内や情報提供を行い、利用の拡大を図ります。	・小中学校に対し、団体図書目録を提供 ・団体貸出の実施。 ・学校図書館電算化の検討 ・児童サービス用品の貸出。	・小中学校団体貸出冊数: 7,308冊 ・ブックリサイクルとして資料を提供 小学校: 7校、200冊、中学校: 6校、144冊 高校: 1校、27冊 ・電算更新プロジェクト検討会による検討 ・児童サービス用品貸出件数: 11件	B
66	団体配本を実施していない学校を加えるなど、巡回ポイントの拡充を図ります。	市内小中学校に対し、団体配本希望調査を実施。	小中学校団体配本希望調査 調査期間: H24.9.13~9.28 回答数: 小学校45校(未回答2校) 中学校22校(未回答0) 希望有り: 小学校14校、中学校3校	B
67	「おすすめ本ポスター」・「図書館利用案内」等を配布し、読書への興味を高め、読書施設への来館を促します。	・「よい絵本」や「友だち100冊できるかな」等のポスターの掲示。 ・利用案内を改訂し、来館者への配布を実施。	・「よい絵本」や「友だち100冊できるかな」等のポスターの掲示。 ・利用案内の配布(随時)。	B
68	学校からの要望に基づき、児童・生徒を対象とした出張おはなし会やブックトーク等の実施	5月に要望調査を行い、その後、学校との日程や実施内容等を調整し、出張おはなし会やブックトークを実施した。	参加人数: 出張おはなし会・ブックトーク等6校(22回)・980人	B
69	学習教材や選書等の相談に応じ、学校の調べ学習を支援します。	学校からの調べ学習等の相談への対応及び資料等の用意。	・学校からの相談件数: 5件(集計はH25.12月以降の数)	B
70	関係機関・団体等を対象とした「リサイクルフェア」を開催し、図書館で不要になった児童図書等の無料配布を行います。	各種団体に(小学校・ボランティア団体)図書館で不要になった児童図書等の無料配布を開催	24年11月8日開催 参加団体 42団体 63名 配布冊数 1,004冊	B
71	図書館や本に関心を持ってもらうため、新小学校1年生全員に「としかんあんない」を配布します。	4月、市内全小学校の新1年生を対象に「としかんあんない」を配布。	市内47校(公立46校、私立1校) 3,000部配布。	B
72	図書館員の体験を通して、本の楽しさや図書館に親しめるよう体験学習や職場体験、インターシップの受け入れ	5月に要望調査を行い、その後、学校との日程や実施内容等を調整し、職場体験やインターシップを実施した。	職場体験13校38人、インターシップ3回4人、図書館学実習受入1名、社会奉仕体験6回6人	B
73	図書館職員が学校図書館を訪問し、選書や運営についての支援	学校等からの依頼に応じて、運営支援等を実施した。	学校図書館図書展覧会への講師派遣2名、図書主任会議への講師派遣1名	B
74	教職員・読書指導員・図書館職員等で構成する「子ども読書活動推進支援連絡会議」を開催し、読書活動推進の方策を協議します。	「子ども読書活動推進支援連絡会議」を2回開催	「子ども読書活動推進支援連絡会議」 第8回 H24.5.22開催 議題: 調べ学習の手引きについて 第9回 H24.11.15開催 議題: 会議委員の構成について	B

② 幼稚園・保育所(園)との連携

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
75	幼稚園・保育所(園)を通じて、中央図書館が主催する親子対象事業等の情報を提供します。	幼稚園、保育園(所)に、いちほらっ子読書フェスタ、子ども読書活動推進フォーラムのポスター等を配布。	ポスター等配布箇所数 保育所: 22、私立保育園: 5 市立幼稚園: 6、私立幼稚園: 24	B
再掲(65)	団体貸出の案内や情報提供を行い、利用の拡大を図ります。	幼稚園・保育所からの団体図書に関する問合せに対応(随時)	・幼稚園、保育所団体貸出冊数: 3,213冊 ・ブックリサイクルとして資料を提供 幼稚園・保育所: 9ヶ所、199冊	B
76	紙芝居・エプロンシアター等、子どもの読書活動に使用する機材や用品の貸出を行います。	・児童サービス用品貸出基準改正。 ・児童サービス用品リスト作成。	・改正した児童サービス用品貸出基準に基づき貸出(随時) ・児童サービス用品リスト配布(随時) ・児童サービス用品貸出件数: 1件 (この他に文庫会や児童クラブ等への貸出23件)	B
77	図書館を活用した読書活動に対する支援	幼稚園等からの要望を受け、図書館を活用した読書支援を行った。	施設見学2回60名 保育園の年長クラスの集団来館による図書の貸出24回720名(週2回/毎月)	B

③大学との連携

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
78	司書資格の取得や職業意識の向上に資するための大学生の司書課程実習やインターシップの受け入れ	大学からの要請を受け、司書課程実習やインターシップの受け入れを行った。	インターシップ3回4人、図書館学実習受入1名	B

④市内公共施設との連携

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
79	生涯学習出前講座「おでかけくん」を活用し、公民館等が主催する読書関連事業への講師派遣を行います。	学童保育団体等から生涯学習出前講座「おでかけくん」の要請を受け、講師を派遣した。	派遣回数及び人数:6回、12名 参加人数:6団体、185名 公民館からの講師派遣1回、31名	B

⑤市民との連携

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
80	子どもの読書活動推進のため、市民・学校・図書館等で構成する実行委員会により、「子ども読書活動推進フォーラム」を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラム実行委員の市民公募 ・フォーラム実行委員会開催:5回 ・フォーラムイベント開催 ・フォーラム開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムイベント H24.9.30開催 参加人数:134名 ・フォーラム H24.10.5開催 参加人数:132名、講師:斉藤洋 演題「物語のたて糸とよこ糸」 	B

⑥地域の文庫会等との連携

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
81	読書ボランティアへの支援として、研修会や講習会を開催します。			D

(2)企業等との連携

①企業・団体等との連携・協力

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
82	子ども向け科学あそびやデータベース使い方講座など、企業・団体が実施するイベントや講座等との連携を図ります。	企業等との連携について、市商工業振興課と協議		C

基本目標Ⅳ すべての市民にやさしい図書館

(1) 特定の利用者へのサービス

① 障がい者サービスの充実

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
83	関係部署等と協力し、録音図書の利用者拡大を図ります。	・録音図書の貸出 ・障がい者サービス実施要綱の策定 ・要綱に基づく各種サービスの周知	・録音図書の貸出巻数(タイトル数):1,460巻(286タイトル)、貸出延べ人数:163名(うち郵送:118名) ・障がい者サービス実施要綱 H24.8.7策定 ・広報、館内掲示、図書館ホームページ、障がい者団体での説明等により周知	B
84	新たなメディアであるDAISY図書の導入を図ります。	サピエ図書館サービスによる、DAISY図書の提供実施	DAISY図書29タイトル作成、貸出	B
85	音声読書器・拡大読書器等の福祉機器の利用促進を図ります。	・策定した障がい者サービス実施要綱に基づく各種サービスの周知。 ・イベント期間に福祉機器の展示。	・広報、館内掲示、図書館ホームページ、障がい者団体での説明等により周知 ・図書館iらんど期間に拡大読書器の展示・紹介	B
86	障がいを持つ子どもの読書活動を支援するため、さわる絵本・布の絵本等の整備を図ります。	障がいを持つ子どものため、さわる絵本や布の絵本の整備を図った	・貸出し可資料 エプロンシアター35点 パペット(手を入れて動かす)3セット 32点 ・貸出し不可資料(リスト作成中) 布の絵本 19点	B
87	障がい者支援に関するコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供に努めます。	音声読書器、拡大読書器等を配置した障がい者サービス室を常設。	・障がい者サービス室設置のパソコンにより、利用者のサピエ図書館個人登録等のサポート実施 ・図書館iらんど期間に拡大読書器の展示・紹介	B

② 多文化サービスの充実

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
88	多様な分野の外国語資料の収集を図ります。	多様な分野の外国語資料の収集を図った。	所蔵冊数 外国語図書 2,790冊(今年度購入冊数 5冊) 全蔵書数の約0.4%	B
89	外国人の子どもの読書活動を支援するため、外国語絵本等の整備を図ります。	外国人の子どもの支援するため、新刊案内及びパンフレット等により、外国語絵本等の整備	25年2月28日現在所蔵冊数 1,012冊	C
90	英語による絵本の読み聞かせや多文化を知る絵本のおはなし会等の実施を図ります。	世界を知ることをテーマにしたブックトークの実施。	「世界一周！本の旅」をテーマに、ロシア語による読み聞かせ等のブックトーク実施(市西小)	B
91	外国人への館内サービスの向上を図ります。	外国語の図書館利用案内の配布	外国語(英語、ハングル語、中国語、スペイン語、ポルトガル語)の図書館利用案内の配布	B
再掲(87)	専用のコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供に努めます。	・一般書架及び児童室に洋書コーナー常設。 ・企画展示「姉妹都市モビール市の紹介」を実施。	・外国語新聞3紙、雑誌9誌を配架。 ・外国語資料購入冊数:5冊 ・企画展示「姉妹都市モビール市の紹介」H24.6~7月実施	B

③ 子育て世代へのサービスの充実

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
92	家庭の読書環境づくりを支援するために1歳6か月児検診時に絵本の読み聞かせを指導し、無償で絵本を手渡すブックスタート事業の実施	市内5会場で毎月実施される1歳6か月児検診時に絵本の読み聞かせを指導し、無償で絵本を手渡すブックスタート事業を実施した。	57回実施、2,057人参加	B
93	乳児用スペースや授乳場所など、子育て世代が利用しやすい館内環境の整備	授乳用スペースがないことから、利用者の申し出があった場合には、対面朗読室を使用した。	利用者6件	B
再掲(87)	専用のコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供に努めます。	・セレクトブックコーナー等にて子育て関連資料の展示を実施。 ・児童室入口に子育て情報コーナーの設置。 ・子育て関連図書の購入。	・いじめ・虐待等の関連図書や入園入学準備関連図書の展示 ・子育て情報コーナーにて子育て関連情報の各種パンフ等の設置及び配布 ・子育て関連図書購入冊数:621冊	B

④高齢者サービスの充実

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
94	大活字資料の収集と展示等による利用促進を図ります。	新刊案内及びパンフレット等により、大活字図書の整備を図った。	所蔵冊数 2,677冊(今年度購入冊数 63冊)	B
95	ボランティア活動の情報など、地域活動の促進につながる資料の提供を図ります。	ボランティア関連情報紙の配置及び配布。	市民活動センター発行の「iほっと通信」配置、配布。	B
再掲(87)	専用のコーナーを定期的に設置し、展示等を行って各種の情報提供に努めます。	・大活字図書コーナーの設置。 ・高齢者関連図書の購入。	・大活字図書所蔵冊数:2,677冊(購入冊数:63冊) ・高齢者関連図書購入冊数:116冊	B
96	拡大読書器等の福祉機器の利用促進を図ります。	イベント期間に福祉機器の展示。	図書館らんど期間に拡大読書器の展示・紹介	B
97	施設への出張おはなし会や映画会など、高齢者を対象にしたサービスの提供を図ります。	老人福祉施設への視聴覚機器や教材の貸出	老人福祉施設への貸出件数:12件	B

⑤来館困難者へのサービス検討

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
98	交通事情や健康上の理由等で、読書施設への来館が困難な市民のため、本の宅配サービスの検討を行います。	本の宅配サービスについて、県内他市状況調査を実施。	・障がい者等来館困難者向け宅配サービス実施市:21市 ・一般向け県内宅配サービス実施市:4市(H24.10月調査時点)	B
99	読書施設への来館が困難な市民のため、資料のコンビニ受け取りサービス・返却サービスの検討を行います。	本の宅配サービスについて、県内他市状況調査を実施。	県内でのコンビニ受け取り返却サービスの実施市は無い。(H24.10月調査時点)	B

(2)様々な利用者へのサービス

①館内環境の整備

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
100	見やすく調べやすい図書の配置など、館内レイアウトの見直しを図ります。	館内レイアウトの一部見直しを実施。	・郷土資料、参考図書書架のレイアウト一部見直し ・ビジネス支援特設コーナー設置(H25.3.7から常設)	B
101	利用者に配慮した閲覧環境・衛生環境の向上	閲覧環境の向上として、緑のカーテンの設置及びレンタル団扇の貸し出し、衛生環境の向上として、図書館入口にアルコール消毒液の設置した。	緑のカーテン設置:5月下旬~9月中旬 アルコール消毒液:4月~3月 レンタル団扇:夏季	B
102	情報をわかりやすく提供できるよう掲示物・配布物の適切な管理	「中央図書館内におけるポスター等の掲示について」に基づき、掲示物や配布物の適切な管理を実施した。	ポスターの張替・配布物の追加等:週1回実施、ポスター・配布物等の設置管理:毎日	B
103	適切な温度・照明や椅子の配置など、居心地のよい空間づくり	緑のカーテンを設置し、居心地の良い空間づくりに努めた。	緑のカーテン設置:5月下旬~9月中旬	B
104	資料や施設が利用しやすくなるよう館内利用案内の充実を図ります。	館内案内の改善策を実施。	・館内用カゴの中に館内書架案内図を配備 ・児童室案内図の作成、配布 ・児童室棚見出しを見やすい表示に変更 ・レファレンスカウンターへの案内をわかり易い表示に変更	B

②情報システムの充実

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
105	より使いやすい電算システムの導入を図ります。	平成25年度電算システム更新に向けた作業の実施	・館内プロジェクトチームの立上げ及びチームによる検討作業 ・学校図書館関係部署、情報管理課を含めた図書館システム更新プロジェクトチームの立上げ ・チームによる検討の実施 ・図書館ネットワークシステム化基本方針(第二次)の策定	B

③業務水準の向上

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
106	職員の資質や業務水準の向上を図るための外部の実務・専門研修等への積極的な参加	千葉県図書館協会等の専門研修への積極的な職員参加を行い、職員の資質向上に努めた。	21回、27名参加	B
107	職員の資質や業務水準の向上を図るための外部講師による職員全員研修の実施	外部講師による研修は1年おきに実施を予定していることから、今年度は内部講師による全員研修を実施した	図書館員の役割とサービス事例・図書館を演出する～旭山動物園の展示方法に学ぶ:29名参加(10月) 利用者トラブル事例:31名参加(3月)	D
108	カウンターマニュアル等、内規の定期的な見直しを行い、全読書施設での統一的な対応やサービス水準の向上を図ります。	・カウンター対応等の定期的な改善策等の検討。 ・館内研修の実施。 ・利用者対応マニュアルの作成。	・毎月、奉仕係内会議での事例研究、検討の実施 ・館内職員研修の実施(H24.10.31、H25.3.6の2回実施) ・市内読書施設の担当者会議による情報交換等の実施 ・利用者マニュアルの作成(H25.3月)	B
109	読書指導員、読書ボランティア、公民館等図書担当のスキルアップを図るための中央図書館職員による研修や講師派遣	公民館等図書担当職員を対象とした担当者会議を開催し、スキルアップを図った。	担当者会議:5回実施、延べ102名参加 「利用者トラブル事例」研修:20名参加	B

④館内管理体制の整備

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
110	カウンターワークにおけるプライバシー保護の徹底を図ります。	・プライバシーに配慮したカウンター業務の実施。	・カウンターパソコン画面の速やかな消去、個人情報記載文書の裁断等、プライバシーへの配慮を実施(通年) ・中央及びレファレンスカウンターでの利用者呼出を名前から番号札に変更	B
111	不測の事態に備えた館内防犯やセキュリティの強化	館内の巡視を3～5回/日実施した。また、利用者対応マニュアルを作成した。	館内巡視の実施3～5回/日 利用者対応マニュアルの作成	B
112	地震・火事など災害時における館内危機管理体制の整備	防災訓練を行い、災害時における避難方法や経路の再確認を実施した。	11/30に防災訓練を実施 参加者人数:正職員20人、嘱託職員9人、施設管理者3人	B

⑤視聴覚サービスの拡充

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
113	視聴覚資料の貸出の利便性向上に向け、中央図書館以外の読書施設における貸出・返却・予約サービスの検討を行います。	夜間開館時における視聴覚資料の返却業務及び予約確保連絡済資料の貸出業務を検討。	平成25年4月から夜間開館(水・金曜日17:00～19:00)時に中央カウンターでの視聴覚資料の返却業務と、予約確保連絡済資料の貸出業務を開始するための周知及び諸準備を実施	B

⑥開館時間拡大の検討

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
114	市民ニーズ等を勘案した開館時間の拡大に関する検討	夜間開館における利用状況について調査し、開館時間拡大の検討を行ったが、夜間開館の1時間当たりの平均貸出者数が全開館時間の1時間当たりの平均貸出者数【最小値】を上回ることができなかったことから、今回は見送った。	※①が③を上回ったとき、開館時間の拡大を進める。 ①夜間開館の1時間当たりの平均貸出者数 51人 ②全開館時間の1時間当たりの平均貸出者数 82人 ③全開館時間の1時間当たりの平均貸出者数【最小値】69人(9:30～10:00)	B

⑦市民ニーズの継続的把握

事業No.	事業内容	24年度実績		
		実施内容	実績(数値)	評価
115	図書館へのひと言による図書館への要望等の把握及び図書館運営の改善	中央カウンター入口付近に「図書館へのひと言」の記載台及び投函箱を設置し、要望等の把握をするとともに、直ぐに対応できるものについては改善を行った。	投書数:24件、回答数12件・参考意見12件 うち改善・改善予定件数:3件、お礼2件	B
116	市民ニーズやサービスについての満足度を継続的に把握するためのアンケートの実施	前回の市民アンケートの結果(23年度実施)をもとに、アンケートの内容を検討したが、検討までに留まり、実施には達しなかった。		C

実績評価において、未実施又は予定に達しなかった理由

- ・事業No.10 検討の結果、新規導入は見送り、現行導入済みのデータベースを継続して利用することとしたため、C評価とした。
- ・事業No.22 平成24年度はコーナー設置に留まり、パスファインダー等の作成まで至らなかったため、C評価とした。
- ・事業No.44 検討の結果、H24年度での実施は見送ったため、C評価とした。
- ・事業No.81 平成25年度に実施予定のため、D評価とした。
- ・事業No.82 具体的に企業・団体と連携するには至らなかったため、C評価とした。
- ・事業No.89 選書を検討したが、購入に至らなかった、C評価とした。
- ・事業No.107 外部講師による研修は1年おきとし、24年度は内部講師による研修としたことから未実施とした、D評価とした。
- ・事業No.116 アンケート内容の検討までに留まり、実施には達しなかったため、C評価とした。

※市原市立中央図書館協議会への報告

平成24年度市原市図書館サービス計画事業実績評価について、平成26年1月10日(金)に市原市立中央図書館協議会へ報告しました。